

天竜川水系沢川 洪水浸水想定区域図 (計画規模降雨)

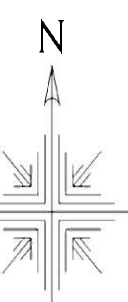
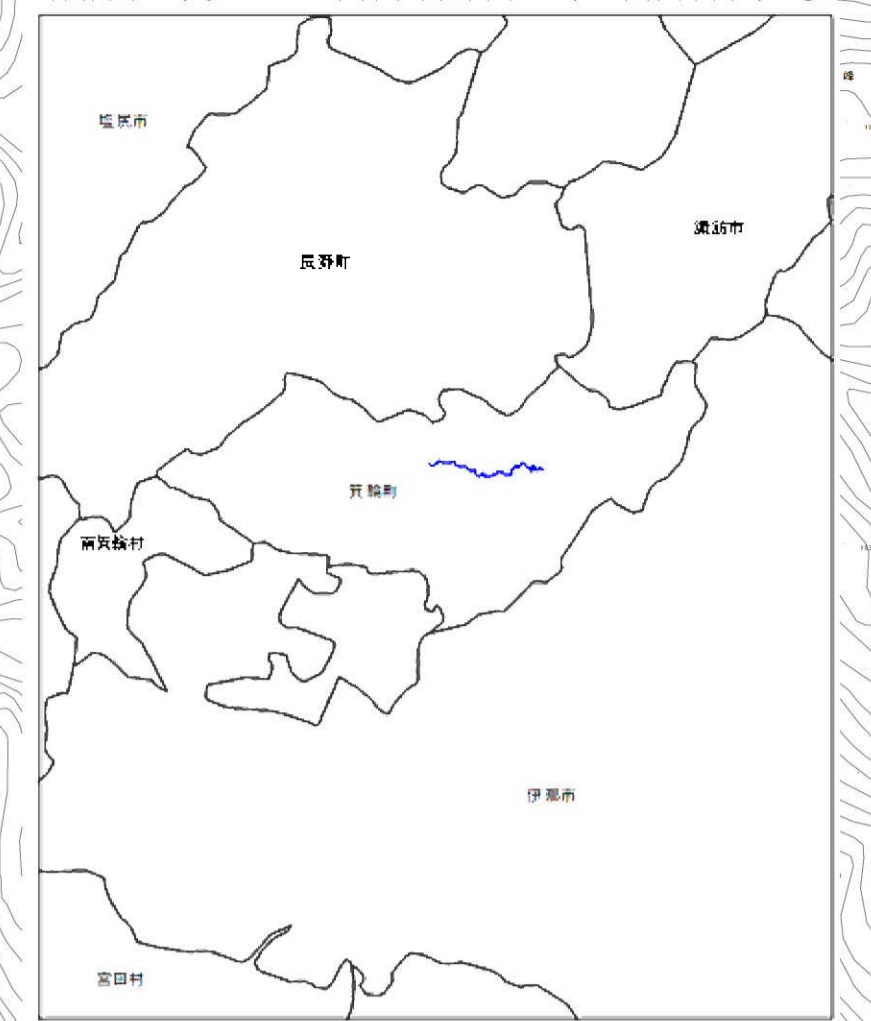
天竜川水系沢川 洪水浸水想定区域図 (計画規模降雨)

1 説明文

- (1) この図は天竜川水系沢川について、計画規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- (2) この洪水浸水想定区域等は、公表時点の沢川の河道整備状況を勘案して、沢川の洪水防御に関する計画の基本となる年超過確率 1/80 (毎年、1 年間にその規模を超える洪水が発生する確率が 1/80 (1.25%)) に伴う洪水により、沢川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されてない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 基本事項等

- (1) 作成主体 長野県
- (2) 公表年月日 令和 2 年 5 月 29 日
- (3) 対象となる (実施区間)
左岸：上伊那郡箕輪町長岡新田(箕輪ダム)から
上伊那郡箕輪町東箕輪(天竜川合流点)まで
右岸：上伊那郡箕輪町長岡新田(箕輪ダム)から
上伊那郡箕輪町東箕輪(天竜川合流点)まで
- (4) 指定の前提となる降雨 箕輪ダム上流域に 24 時間で 200mm、箕輪ダムから天竜川合流点までに 24 時間で 190mm の降雨を想定
- (5) 関係市町村 箕輪町
- (6) その他計算条件等
氾濫区域を 10m 格子 (計算メッシュ) に分割して、これを 1 単位として計算しています。また、計算メッシュの地盤高は、航空レーザー測量等により求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響が表わされていない場合があります。



箕輪町

凡例

- 浸水した場合に想定される水深(ランク別)
- 0.5m未満の区域
 - 0.5m ~ 3.0m未満の区域
 - 3.0m ~ 5.0m未満の区域
 - 5.0m ~ 10.0m未満の区域
 - 10.0m ~ 20.0m未満の区域
 - 20.0m以上の区域
 - 河川等範囲
 - 浸水想定区域の対象となる河川

S=1:6,000 (A1)

